

AM / FM ラジオカセットレコーダー

型番：CAS-710Z 品番：07-8371



このたびは、AudioComm®
AM / FM ラジオカセットレコーダーを
お買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使
いいただるためにも、ご使用前にこの取扱
説明書を最後までお読みください。なお、お
読みになられた後は、ご使用時にいつでも
見られますように大切に保管してください。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータやプログラムの消失または破損
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

イヤホン及びロッドアンテナは消耗品につき、保証の対象外となります。故障や破損の場合は有料にて交換・修理となりま
すのでご了承ください。

保証書

持込修理 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛けなどによる故障及び損傷
 - (二) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられ
た場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	AM / FM ラジオカセットレコーダー	★お買い上げ日：	年	月	日	
型 番	CAS-710Z	品 番	07-8371	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)		
お 客 様	★お名前 様					
	★ご住所 〒					
	電話	()				
修理メモ						
販 売 店	★住所 店名 電話 (印)					

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとに
おいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保
証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様
の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、
お買い上げの販売店または弊社修理ご相談セン
ターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証
期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動
のために記載内容を利用させていただく場合があ
りますので、ご了承ください。

○OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>
製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ
●通話無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話 平日 9:00~17:00
受付 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
電話 平日 9:00~17:00
受付 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するためいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠ 危険 この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与える可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例

△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
(左図の場合は「感電注意」が描かれています。)

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は「分解禁止」が描かれています。)

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
(左図の場合は「ACアダプターをコンセントから抜く」が描かれています。)

⚠ 警告

● 使用禁止 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、すぐに使用を中止する。ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜く
●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。

● 使用禁止 万一、内部に水や異物などが入った場合は、使用を中止する。ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜く
●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
●販売店にご連絡ください。

● 禁止 分解、修理、改造しない
●火災・感電の原因になります。

● 不適合品を使う ACアダプターは必ず、本機の仕様に適合した製品を使う。海外でACアダプターにより使用したり、自動車・船舶などの直流DC電源に接続しない
●破損や火傷、発煙、火災の原因になります。

⚠ 注意

● 禁止 ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない
● 落下による故障やけがの原因となることがあります。

● 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
●故障の原因となることがあります。

● ほこりの多い場所に置かない
●故障や火災・感電の原因となることがあります。

● 落としたり、重いものを載せたりしない。また、本機に強いショックを与えると、圧力をかけたりしない
●故障や破損の原因になることがあります。

● 禁止 お子様がカセットドア内に手を入れないように注意する
●けがの原因となることがあります。

● アンテナをたたむ 指を挟まれないように注意する
●けがの原因となることがあります。

● アンテナをたたむ 持ち運ぶときは、アンテナをたたむ
●伸ばしたまま運ぶとアンテナが引っ掛かったり、当たったりなどしてけがの原因になることがあります。

● 禁止 はじめからボリュームを上げすぎない
●突然大きな音が出て、聴覚に悪い影響を及ぼすことがあります。

● 長時間、大音量で聴き続けない
●周囲の迷惑になつたり、聴覚に悪い影響を及ぼすことがあります。

● ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らない
●コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
●必ずプラグを持って抜いてください。

● お手入れの際には安全のため乾電池を取り外す。ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜く
●感電の原因となることがあります。

● 電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない
●電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。

●スピーカーにクレジットカードなどの磁気カードを近づけない
●磁気の影響でカードが使えなくなるおそれがあります。

● 乾電池を安全にお使いいただくために
乾電池の液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

● 警告 ●火中の投入、加熱、分解をしない
●乾電池を幼児に触らせない
●ショートさせない
●新しい乾電池と使用した乾電池、種類の異なる乾電池(マンガンとアルカリ)を混ぜて使わない

● 注意 ●+/-の表示通りに入れる
●指定以外の乾電池を使わない
●使い切った乾電池はすぐに取り出す
●しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

● 万一夜もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。●万一もれた液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。失明の原因となります。●使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

お手入れのしかた

● ヘッド部の清掃について
ヘッドやキャップスタン、ピンチローラーは長い間使っていると磁粉やゴミ、ほこりなどが付着して汚れてきます。汚れがひどくなると、音質が悪い、音が小さい、録音できない、前の音が消えないで残る、などの症状が出来ます。定期的にヘッド部を清掃してください。

● ヘッド部の清掃方法
カセットドアを開け、別売のクリーニングキットでヘッドやピンチローラー、キャップスタンなどの汚れを拭き取ります。なお、内部についたクリーナー液が十分に乾いてからテープをセットしてください。

● ヒントと注意
●ヘッドの消磁を行うには市販の消磁器をお使いください。カセットタイプの消磁器をお使いになるときは、必ず再生ボタンのみを押し込んで消磁してください。詳しくはヘッド消磁器の説明書をご覧ください。
●本機の消去ヘッドはマグネットタイプになっていますので消磁しないでください。

● キャビネットの清掃
●キャビネットや操作ボタンなどが汚れたら、柔らかい布で乾拭してください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後に乾拭きしてください。
●シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

● 静電気に関するご注意
●空気が乾燥する時期にイヤホンを使うと、耳にびりびりと痛みを感じることがあります。これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、影響が軽減されます。

●動作・記録データなどに不具合が生じる場合があります。

●著作権について

放送やレコードその他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープ、コンパクトディスクなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。従ってそれらから録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

